



【令和7年度予算(案) 629百万円 (629百万円)】

【令和6年度補正予算額 1,000百万円】

循環産業の国際展開や国際金属資源循環等の推進により、国内外での循環経済移行を促進する

1. 事業目的

- ・ 不適切な廃棄物処理が課題となっているASEAN等インド太平洋地域の途上国において、**適正な廃棄物管理の強化のための制度・技術・人材育成・プロジェクト形成**等の協力により、**我が国循環産業の国際展開・循環インフラ輸出を推進**する。
- ・ ASEAN等における電子電機廃棄物等の適正回収・処理を推進し、電子スクラップ等を**我が国の高度な技術を活用しリサイクルする国際金属資源循環体制を構築**し、重要鉱物等を確保しつつ、国際的な循環経済移行を促進する。
- ・ 2025年のTICAD9の新イニシアティブとして、国際開発機関等と連携したアフリカの廃棄物管理プロジェクト形成プログラムを設立し、適切な廃棄物管理及び我が国の循環産業の国際展開を促進する(補正)。

2. 事業内容

1. 我が国の循環産業の国際展開・循環インフラ輸出の促進(当初)

インフラ輸出戦略やFOIP等に基づき、ASEAN等インド太平洋地域の途上国に対し、我が国の優れた廃棄物処理・リサイクル等に係る制度・技術・経験に基づきパッケージで支援し、適切な廃棄物管理や循環インフラ整備につなげ、我が国循環産業の国際展開を推進する。

2. 国際金属資源循環の促進(当初)

ASEAN各国で重要鉱物等の金属資源を含む廃電子基板や廃蓄電池を回収・処理し、回収した電子スクラップ等を日本の優位性のある精錬施設でリサイクルし、バリューチェーンで再利用する国際金属資源循環を構築するため、回収・処理等に関する制度構築、能力開発及び日本企業と現地企業の協働促進等を行う。

3. 国際循環政策に係る合意・ルール形成を通じた国際資源循環・廃棄物管理の推進(当初)

G7、G20、OECD、UNEA等において、国際的な循環政策に関する交渉や合意形成、ルールメイキングをリードし、我が国の知見の共有及び国益を確保する。また、我が国が主導する3R循環経済フォーラム等の国際的なプラットフォームを活用し、循環産業の国際展開につなげる。

4. アフリカにおける廃棄物管理プロジェクト形成促進(補正)

「アフリカきれいな街プラットフォーム(47カ国参加)」の下で、2025年のTICAD9の新イニシアティブとして、国際開発機関等と連携したアフリカの廃棄物管理プロジェクト形成プログラムを立ち上げ、具体的な循環インフラの整備を促進する。これにより、アフリカの適切な廃棄物管理及び我が国の循環産業の国際展開を促進する。

3. 事業スキーム

■事業形態 1・2：請負事業 3：請負事業及び拠出金 4：拠出金

■請負先／拠出先 民間事業者・団体／国際機関等

■実施期間 平成21年度～

4. 事業イメージ

